

至徳

射水市立金山小学校

学校だより

令和8年5月19日

No. 2



大型連休も過ぎ、新緑の季節を迎えました。校庭の木々は色鮮やかな新緑の葉を伸ばし、爽やかな風に気持ちよさそうに揺られています。子供たちは運動会に向けて元気いっぱい練習に取り組んでいます。新年度が始まり張り切っていた4月が終わり、少し疲れが出てくる頃かと心配していましたが、変わらず元気に学校生活を過ごしています。しかし、これから少しずつ気温は高くなっていきます。運動会の練習で外での活動も多くなります。子供たちの体調管理に十分気を付けていただきますようよろしくお願いいたします。

地域、保護者の皆様に支えられています

令和8年度の初月である4月も終わり、学校教育活動が次々と始まっています。4月にはPTA総会、学校運営協議会、金山っ子を守り育てる会役員会等を行い、今年度の学校運営、学校教育活動についてたくさんの承認をいただきました。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。どの会合においても「金山の子供たちのために」という思いが一番の願いになっていると感じています。

先日は、保護者の皆様にご協力いただき、グラウンド、学校周辺の除草を行いました。子供たちの体験活動においてもたくさんの方のご協力をいただいています。1、2年生は「畑の先生」に教えてもらいながら、枝豆、サツマイモ、野菜の苗を植えました。5、6年生は「田んぼの先生」に教えてもらいながら、学校田で田植えを行いました。これらの活動は、地域、保護者の皆様のご協力なしでは十分にできません。いつも本当にありがとうございます。そして、まだまだお世話にならなくてはならない活動が今年度もたくさんあります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

地域の方はよく「子供は地域の宝」とおっしゃいます。まさにその通りで、子供たちは地域の未来を担う大切な存在です。その宝を、学校だけでなく地域全体で育てていただいていることを、私たちは日々実感しています。皆様のまなざしや支えがあるからこそ、子供たちは自分らしく、のびのびと成長していくことができます。これからも、学校と地域が手を取り合い、子供たちの笑顔と未来を守り育てていければ幸いです。引き続き、温かいご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。



令和8年度 金山小学校学校経営方針（学校運営協議会資料より）

1 学校教育目標

至徳の心をもった活力のある子供の育成



※至徳の心・・・まわりの人や自然に感謝の心を持ち、その時に自分ができることを精一杯やりとげようと努める心や態度

2 本年度の重点目標

互いに感謝し合いながら学びを楽しみ、力強く成長する子供の育成

《目指す子供の姿》

- ・考える子・・・進んで考え、学びを楽しむ子
- ・明るい子・・・思いやりと感謝の心を持ち、共に成長していこうとする子
- ・強い子・・・健康な心と体で生活する子

3 学校経営の方針

学校が安心できる居場所と感じられ、みんなが学校に通うことが楽しいと思えるような学校づくりを目指す

- (1) 「分かる」「できる」を実感し、「学ぶ楽しさ」へとつながる授業の充実
- (2) 地域に根ざした体験活動を柱とした全教育活動を通し、命を尊重する態度の育成
- (3) 健康・安全指導の充実と体力向上を図る機会の確保
- (4) 家庭及び地域関係諸機関との連携を密にした子供の健全育成の推進及び信頼される学校づくり
- (5) 教職員の健康を意識した働き方改革の推進



最も大切にしたいこと

みんなが学校に通うことが楽しいと思えるように、学校が安心できる居場所と感じられるようにしたいと願っています。「学ぶことが楽しい」「みんなといることが安心」と、みんながそう思えるように、誰一人取り残さない教育活動の推進に取り組んでいきます。そのためには、主体的に学ぶ授業づくり、互いを思いやることのできる温かい人間関係を育む学級づくりが大切です。

その上で、まわりの人や自然に感謝の心を持ち、その時に自分ができることを精一杯やりとげようと努める心や態度「至徳の心」を育成していきたいと願っています。

このことは、教職員についても同様です。教職員が主体的に教育活動に関わり、学びを楽しみ、温かい人間関係を育む、そのような学校づくりを目指します。